

海星館ビーチクリーン
KAISEIKAN Beach cleanin

関崎海星館
Sekizaki Kaiseikan

[実施日]

2019年7月28日

[実施場所]

黒ヶ浜（大分市佐賀関大黒）

[関連の深い Goal]

Goal 1 4 海の豊かさを守ろう

Goal 1 5 陸の豊かさを守ろう

[実施報告]

今年は海星館にほど近く、「日本の渚 100 選」に認定されている黒ヶ浜の海岸清掃を行いました。黒ヶ浜は関崎半島を形成する蛇紋岩が削れ、波に洗われて堆積した一面真っ黒な石浜で、年間を通して観光客や釣り人が多い場所。漂着物に加え来訪者が残して行ったと思われるゴミがたくさん見受けられます。

今回は地元の大学の講座とタイアップしたため、ゴミ拾いの前にフィールドを深く知ってもらおうと、蛇紋岩や黒ヶ浜の成り立ちについて地質学の先生に解説してもらいました。ゴミ拾いは大学生が中心となり、グループに分かれて落ちているゴミを調査しながら行いました。カキ養殖用パイプやペットボトル、発泡スチロールなどのプラスチック製品が大量にあり、どのグループも時間内では拾いきれなかったようです。

最後に、私たちが流したゴミの行方、そのゴミが野生生物に与えている影響と健康被害の可能性などについて学び、海ゴミだけでなく身の周りゴミを減らすことについて考えました。毎回参加してくれ、友人家族と自宅周辺の道路のゴミ拾いを続けているという一般参加者から、「自治体に届け出るとボランティア用のゴミ袋が支給され、経済的な負担なく活動できる」という情報提供もいただき、単発のイベントだけでなく、個々人がそれぞれのフィールドで継続的に取り組むことの大切さを再確認しました。



地質の専門家によるお話



ゴミをチェックしながら拾う